

2011. 6. 28

第3345号 (昭和46年12月3日第三種郵便物認可)

市民タイムス

木曾

発行所/市民タイムス:本社/〒390-8539松本市大字島立800番地
TEL (0263) 受付47-7777 編集47-7774 広告48-2000 販売47-4755 ©市民タイムス2011年
FAX (0263) 受付48-2422 編集47-1654 広告47-8585 販売48-2422 支社/安曇野・塩尻 支局/長野・木曾

木曾支局/〒397-0001木曾町福島5829-1
TEL (0264) 21-2155 FAX (0264) 24-2144

木曾に「クラウン」大集合

30日から 日本初の30人キャンプ



Rone (上)とGigi (O
PENSESAME提供)

一流の芸住民にも公開

全国からクラウン(道化役者)が集まって技術を学ぶ日本初の「クラウンキャンプ」が30日から4日間、木曾町日義の木曾文化公園を主会場に開かれる。米国で約30年間開催されていたキャンプで長年、講師を務めた日本人のプロクラウン・Gigi(ジージ)とRone(ロネ)などがスタッフとして訪れる。無料のパフォーマンスも行われ、国内の第一人者の芸を堪能できる。

(赤羽啓司)

キャンプにはアマチュアを中心に約30人が参加する。3泊4日の日程で、プロのクラウン4人から、化粧の仕方からステージでの演技まで、幅広く学ぶ。住民向けの公開が、7月1日午後2時から上田小学校で行われる。2日午後7時から木曾文化公園で、GigiとRoneのステージは本 daytimeに面白く、「クラウン芸発表などが行われ、誰でも無料で入場できる。3日午後1時から文化公園の広場にクラウンが大集合し、写真撮影が行われる。

木曾文化公園の文化振興係の小谷清主査が、以前参加した技術研修で知り合ったGigiとRoneに、木曾でのイベント開催を依頼し、2人がキャンプの開催を提案した。キャンプは、2人が主宰する東京都のクラウン劇団OPENSESAME(オープンセサミ)が主催し、文化公園と木曾広域連合が共催する。小谷主査は「GigiやRoneなどのステージは本当に面白い。『クラウン』といえば木曾」と言われるよう、続けていければ」と話している。

問い合わせは木曾文化公園(☎0264・23・8011)へ。

大桑の支援物資被災地へ

無事故で帰ってきてほしい」と激励した。村によると、大桑中学校で余っていた机と

校(気仙沼市)と歌津中学校(南三陸町)、伊里前小学校(同)に届ける。大震災で校舎

員の友人を通じて支援物資の依頼があったという。物資はトラックなど